

# ユニバーサル野球

5.2m×5.2mサイズの  
迫力満点スタジアム

少しの力で  
フルスイング!

プレーできるのは  
世界でここだけ!

バッターボックスは  
車いすでもOK!



ユニバーサル野球に関する詳しい情報は

**ユニバーサル野球**



## 掲載メディア一覧

- ・2019年8月20日のジェイコムデイリーニュース
- ・2019年8月20日付の日刊工業新聞 (21面:中小企業・地域経済)
- ・2019年8月2日、NHKの東京2020パラリンピックサイト内
- ・2019年7月29日付の日刊工業新聞 (16面)
- ・2019年5月31日付毎日新聞朝刊 (東京面)
- ・2019年5月4日付スポーツ報知新聞 (16面)
- ・2019年4月2日付東京新聞 (夕刊・社会面)
- ・2019年3月25日付の北海道新聞 (30面)

# What is ユニバーサル野球

堀江車輛電装株式会社が開発した、障がいのある人もない人も平等に戦うことのできる野球競技。

野球盤を10倍まで大きくしたユニバーサルスタジアムは少しの力で誰でもスイングできます。

約10～45秒で1周する回転台を活用したボール台。

直径約10cmの金属ボールなど、

独自のアイデアと技術により構成されています。

## ユニバーサルスタジアムとは？

約10～45秒で1周する回転台を活用したボール台。直径10cmの金属ボールなど、独自のアイデアと技術により構成されています。フィールドは芝生や土はもちろん、ベースボールプレイヤーのイラストが鮮やかに印刷されています。また電光掲示板の演出は臨場感アップ。

ユニバーサルスタジアムスペック

サイズ：5.2m×5.2m／材質：強化ダンボール

※分解してバンに収納可能。軽量なのでイベントの搬入・搬出時も最小限の人員で可能です。

## 料金表

### 教育機関

¥140,000～（税別）

### 企業・その他

スポーツイベント・企業レクリエーションなど

¥280,000～（税別）

※ユニバーサルスタジアムは縦5.2m×横5.2mです。設置場所の確認をお願いいたします。  
※ユニバーサルスタジアムをみのレンタルは行っていません。  
※料金にはユニバーサル野球およびユニバーサルスタジアムの用具貸出費用、設営・撤収費、レンタルキャップ費、運営進行費が含まれます。  
※準備1時間、プレー時間2時間、撤収1時間の計4時間を想定しておりますが、会場によって異なりますのでご了承下さい。  
※首都圏以外の開催の場合、別途交通費・宿泊費が必要になる場合がございます。  
※ウグイス嬢の派遣も可能です（別途費用）  
※駐車場代・施設使用料・電気代・各種保険については上記料金に含まれません。  
※教育機関とは大学・高校・中学校・小学校・幼稚園を指します。（公立私立特別支援学校問わず）

## Our Story

2017年、特別支援学校小学部に通う野球好きの少年との出会いが、ユニバーサル野球を作ろうと思うきっかけでした。

堀江車輛電装株式会社 障がい者支援事業部 スポーツ推進課は、車いすテニス体験教室など、様々なスポーツを通して、障がい者の方々に身体を動かす場を提供しています。

「誰でも参加できる、みんなと一緒に遊べる野球を作ってみよう。」  
そんな思いから、試行錯誤の末、体を1cm動かすことができればスイングできるバットを試作。

特別支援学校の子どもたちに試してもらいながら改良を重ね、ボールは投げずに、ホームベースに置いたターンテーブルで回してそれを打つ仕組みにしました。開発に参加した子どもたちから「野球がやりたい!」「野球大好き」というビデオレターをもらい、彼らに実際の野球を少しでも感じてもらうために20分の1の野球場を作りはじめました。

2019年、試作の野球盤を作り、特別支援学校の子どもたちと試合を開催。ウグイス嬢が選手の名前を呼びバッターボックスへ入る。スタンドからは応援ソングとともに「かっとなげせー」の声援！  
生まれて初めて野球を体験した彼らの笑顔は参加者の心に残りました。

2020年の大会開催を目指す事となり、名前は「ユニバーサル野球」に決定。球場もバージョン3となり、6月より新事業としてスタートしました。

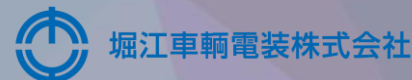
企業ではダイバーシティ研修、社会貢献活動として。自治体、行政などの方には地域のイベントや健康プログラムなど。学校・教育現場においては体育だけではなく、道徳や総合的な学習の時間などユニバーサル野球をより多くの人に体験していただきたいと思っています。

堀江車輛電装株式会社

## 開発・制作協力

東日本震災を乗り越え、強化ダンボールで様々なヒット商品を生み出し、多くのニュースメディアに取り上げられている今野梱包株式会社の存在を知り、当社代表の堀江が今野社長（今野梱包）に子どもたちに喜んでもらえる実物大ダンボール電車を依頼したのがきっかけでご縁が繋がりました。実物大のダンボール電車およびダンボール電車キットなどは制作以降反響が高く、毎年複数の鉄道会社や行政、各イベントなどへ出展しています。今回のユニバーサル野球の制作においても、企画から制作まで多大なるご協力いただいております。※今野梱包株式会社の制作するダンボールは米国トライウォール社製。軽量で耐久性も高く、精巧なプリントも可能。

## 会社概要



堀江車輛電装株式会社は鉄道車両整備業を軸に、障がい者支援事業やビルメンテナンス事業を展開し、企業理念である、「柔軟な発想と実行力で広く深く社会に貢献する」企業を目指します。